

ローズ通信

～ありがとうVol. 18～

特別養護老人ホームローゼンヴィラ藤原
ケアハウスローゼンヴィラ藤原
ヴェルフ藤原デイサービスセンター
船橋市西老人デイサービスセンター
ローゼンホーム上山デイサービスセンター
ヴェルフ藤原居宅介護支援事業所
住所：船橋市藤原8-17-3
電話：047-430-7922

ローゼンヴィラ藤原式・参番館 敬老会

式番館では職員によるソーラン節が披露されました。職員がご利用者様のために練習を重ね、当日は不安と緊張の中、精一杯ソーラン節を踊り大きな歓声と拍手をいただきました。ご利用者様も大変喜ばれ「とても良かった」と沢山の方からお声を頂きました。賀寿のご利用者様からもご挨拶を一言頂き、ご利用者様職員一同でお祝いをし、楽しい一時を過ごしました。



参番館では、フラダンス教室「マイレオカラニ」様をお招きし、フラダンスを披露して頂きました。

小さなお子様からお母様の世代までフラダンスを学ばれており、お子様の中には初舞台のお子様もいらっしゃったようです。子どもたちが一生懸命踊る姿を見て「可愛いわね。」と、とても喜ばれていたのが印象的でした。終始アットホームな雰囲気に包まれ、楽しいひと時を過ごされたようです。

contents

- P1: 敬老会(特別養護老人ホームローゼンヴィラ藤原式番館・参番館)
- P2: 介護予防教室(船橋市西老人デイサービス)
- P3: 職員応援プロジェクト(ヴェルフ藤原デイサービス)・研修報告(ヴェルフ居宅)
- P4: ローズまつりのご案内・船橋エリア高齢部門施設紹介

平成29年度 ローズまつり

来る平成29年10月15日、毎年恒例の社会福祉法人 千葉県福祉援護会 第19回ローズまつりを開催いたします。今回のテーマは『パワー オブ ローゼン ～♪音楽の力で明日への活力を♪～』です。是非皆様お誘い合わせの上ご来場ください。様々なアトラクションや催し物、模擬店を用意し職員一同お待ちしております。

第19回ローズまつり

～パワー オブ ローゼン
♪音楽の力で明日への活力を♪～

日時：平成29年10月15日(土)
10:00～15:00

場所：千葉県福祉援護会
総合福祉エリア ローゼンヴィラ藤原

催物：藍染教室 フラワーアレンジメント
ハートバザール ビンゴゲーム
ヨーヨーすくい ペンシルバルーン

《お食事メニュー》

- 1、オーヴェル焼き立てパン、アイスクリーム販売
- 2、レストラン『デニッシュ』

特製大人のお子様ランチ

- 3、模擬店 原宿ドック

肉巻きおにぎり

フライドポテト

フランクフルト

塩焼きそば

ピサンゴレン(インドネシア料理)

アヤムゴレン(インドネシア料理)

ドーナツ・飲み物(セブンイレブン)



～私たちは地域社会になくてはならない存在でありたい～

私たち千葉県福祉援護会は、地域の皆様にとってなくてはならない存在であることを目標に、様々な福祉事業を行っております。介護相談や福祉制度に関するお困りごとがありましたら、何でもご相談ください。どんな小さなことでも構いません。「福祉サービスを利用するにはどうしたらいいの?」「最近体力が落ちてしまった」といったご相談も承ります。ご連絡お待ちしております。

～福祉施設へのご入居相談はこちら～

ローゼンヴィラ藤原(特別養護老人ホーム) 047(430)7922 担当：津川・横山

ローゼンヴィラ藤原(ショートステイ) 047(430)7922 担当：湯川

ローゼンヴィラ藤原(ケアハウス) 047(430)7933 担当：清原

～デイサービスのご利用相談はこちら～

ヴェルフ藤原デイサービスセンター(デイサービス) 047(430)0002 担当：山本・村上

船橋市西老人デイサービスセンター(デイサービス) 047(429)0485 担当：飯島・小川

ローゼンホーム上山デイサービスセンター(デイサービス) 047(404)3330 担当：秋葉・中西

～サービス付き高齢者住宅へのご入居相談はこちら～

ローゼンホーム上山(サービス付き高齢者向け住宅) 047(404)8877 担当：小林

～福祉制度、福祉サービスに関するご相談はこちら～

ヴェルフ藤原居宅介護支援事業所 047(430)4140 担当：安食・猿橋・堀田・仲村・黒田・上原

職員応援プロジェクト



今年度、職員応援プロジェクトと称して、カルチャー教室や創作活動を開催しています。職員応援プロジェクトとは、職員同士の交流や親睦を目的として企画されました。その第1弾が8月4日に開催。子どもの夏休み工作の手助けになるようにと、ひまわりのペーパーフラワー教室をヴェルフ藤原デイのご利用者様と共に行ないました。お子さん達は本当に元気がいっぱい！ご利用者様や職員も元気をもらい笑顔がこぼれました。第2弾は9月22日に開催されたフラダンス講座です。趣味でフラダンスを習っている職員を講師に「月の夜は」の楽曲を習得しました。短い時間でしたが普段なかなか会う機会のない職員とも、和気藹々とリフレッシュすることができました。今後は地域の皆様も参加いただける企画を考え、開催いたしますので是非ご参加ください。

ヴェルフ藤原デイ：村上

～みなさんの安心のために 医療と介護の協力～

7月7日の七夕の日に、つばさ在宅クリニック西船橋 院長 永島徳人様による研修会を開催しました。テーマは「訪問診療の役割～医療と介護の連携を深め、自分らしい最後を支援する～」という内容で、訪問診療の良い点・悪い点や訪問診療でできる検査・治療、いろいろな病気とその関わり方について、人生の最後をご本人・ご家族様とどのように関わり支えていくかなど、今の在宅福祉・医療が抱える疑問や問題をわかりやすく教えて頂きました。参加者からは「今までの自分の考えが、がらっと変わった」「在宅医療を支える難しさを知った」などの意見が上がり、とても有意義な時間となりました。

福祉と医療、地域のみんが手を取り合ってチームとなり、その方が住み慣れた場所で、いつまでも生活できるよう支えることが大切であり、私たち介護支援専門員もその一人だということを実感し、これからも少しでも皆様の『安心』となれるように努力していこうと感じました。

(ヴェルフ藤原居宅介護支援事業所 上原)



介護予防教室開催

皆様こんにちは！！突然ですが、皆様は介護予防教室をご存知ですか？介護予防教室とは、住み慣れた地域でいつまでも健康に暮らし続けるために身体機能の低下を予防し、また、生き生きと毎日を過ごせるように、健康づくりに取り組んでいただくためのプログラムです。

9月26日に西部福祉センターと船橋市西老人デイサービスセンター合同で介護予防教室を実施いたしました。当日は大勢の方に参加頂き、介護予防について、身体のメカニズムの講義やストレッチ体操、簡単な体力測定を行いました。今の自分の状態を把握し、身体を動かす事の大切さを知って頂き、「いつまでも住み慣れた地域で生活することができる」と実感して頂いたことと思います。



左の写真はバランス訓練を実施している様子です。不安定なクッションの上に片足で立ち、どのくらい立っているかという訓練です。長い方ですといつまでも立っていられますが、少しでもバランスを崩すと…ゆらゆらと足元が…。健康の秘訣は足元から。西部福祉センターの所長もチャレンジ！！

右の写真は介護予防教室で使った教材です。ストレッチ体操やバランス訓練、転倒予防について、船橋市西老人デイサービスセンター介護予防指導士の小川が健康寿命について熱い講義！参加された方は熱心に耳を傾けていました。いつまでも皆様健康に過ごせますように…。



今後も引き続き介護予防教室を開催する予定となっておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。身体を動かす機会をもち、毎日少しずつ続けることで皆様の生活が少しでも充実した生活となり、いつまでも元気に地域で暮らしていくことができるよう、これからも支援して参りたいと思います。

船橋市西老人デイサービスセンター：飯島